

「虫追いどん」

=内の原区=

コロナ感染症まん延の中、7月3日内の原区の伝統行事である「虫追いどん」を区民の健康と豊作を願って3年ぶりに実施しました。

この行事は400数十年間継承された貴重な郷土のお祭りで、今では天草市の無形文化財に指定されています。

開催に当たっては、毎回内の原区の総力を挙げて開催し、今年も消防団・婦人部・老人会・区役員、そして若手区民がそれぞれの役割を実施していただいたおかげで、これまでにない活気あふれる素晴らしい「虫追いどん」を見ることができました。

特に、小学生の減少の中で、この虫追いどんのために中高生は元より、神奈川県や自衛隊等から休暇を利用して帰省され「太鼓打ち」をお手伝い頂いた方々に御礼申し上げます。

当日は台風情報のもと大雨を心配しながらの開催でしたが、神事を終え、区内巡回が始まると、時々青空も見える空模様となり、十五社宮をはじめ要所3カ所(山の神、狩集橋、上間木場)とお祭り広場「あんじん」他6カ所を無事練り歩き、虫追い太鼓を披露することができました。

ただ残念なことは、虫追いどんの習わしである「打ち上げ会」がコロナ感染症予防対策とはいえ出来なかったことです。

来年こそは、区民総力で打ち上げ会まで終了できることを期待し、今年度のお礼といたします。

内の原区長 小田銀治



久振だより

人口2530人

1358世帯

第171号

発行

久玉地区振興会

発行日

令和4年8月1日



区民有志の力で雑木伐採作業

=吉田一区=

吉田一区では、5月22日(日)令和4年度第一回市道ボランティア清掃を兼ねて、旧道 吉田～牛深線(松本内科・眼科医院横)の雑木伐採作業を行いました。

現地の道路脇壁面は急傾斜となっていて、そこを登ることだけでも困難な作業になることが予想されました。

それでも、樹木が道側に大きく伸び横断歩道の標識も見えにくく、車の走行にも支障を来していましたので、地元区民から早く伐採して欲しいとの声があり、今回、有志20名の協力を得て作業を決行することになりました。

幸い区民には雑木伐採に精通した経験者が数名いることから、大変な作業ではありましたが区民有志の一致団結の力で午前7時に作業開始し11時には終了することができました。

多くの市民より「50年前の風景になった。」「道路が明るく走行しやすくなった。」と大変好評を頂いております。
吉田一区 区長 川邊榮喜



～国道を汚さないでください!～

=内の原区=

今年も海のない内の原区が、「海の日」の行事として、海まで行く国道を清掃しました。

昨夜から大雨の予報はどこへやら、防災無線による呼びかけで集合したボランティア29名(内中学生1名)まさに総力を挙げてのボランティア活動でした。

国道横断等による交通事故防止のお願いの後、二手に分かれ、国道266号線を女淵から久玉峠まで約4キロ。車窓から「ポイ捨て」されたペットボトル・空き缶・ゴミ等を拾い集め、美しい国道を回復することができました。都会からのお客様にきれいな町と喜んでいただけることでしょう。

7時45分に開始され終了の9時30分まで拾い集めたゴミは、軽トラ1台分と昨年より少なめでしたが道路脇の雑草が伸び放題の箇所もあり「美しい町づくり」には程遠い感じがしました。

これを機に「ポイ捨て」をやめ、みんなで天草市を美しい「観光の島」にしようではありませんか。

内の原区長 小田銀治



～久玉ふるさと夏祭りの中止のお知らせ～

毎年8月14日に開催しております「久玉ふるさと夏祭り」は、新型コロナウイルスの感染が拡大している現状で、収束の見通しが立っていないことなどから、来場者及び関係者の健康や安全面などを第一に考え、昨年に引き続き中止することにしました。ご容赦くださいますようお願いいたします。